

▼左右を確認し、手を挙げて横断歩道を渡りましょう
(三原健康広場での交通安全教室)



最近、異常気象という言葉
を耳にします。自然が反乱を

心豊かに子育てを!!

子育て広場

【開設時間】
午前9時～
午後1時

■南あわじ市子育て学習センター

みどり (☎44-3008) 開設日：月・火・水・金
せいだん (☎37-3028) 開設日：月・火・木・金
みはら (☎42-7703) 開設日：火・水・木・金
なんだん (☎50-3048) 開設日：月・火・水・金

子どもの能力を高めること
も必要ですが、たくさんの人
と関わって心の豊かさを育む
ことも大切です。

子育ての異常
気象を起こさな
いために、親も
子どもと一緒に
様々な体験を楽
しみましょう。

(子育て学習セ
ンターみはら
沼田陽子)

起こしているようで、自然現
象で片付けられないような大
きな被害も発生しています。
子どもを取巻く事件も同じで
す。

昔に比べ、子育ても変化し、
競争の子育てとなり、親子関
係が評価ばかりする関係にな
ってきています。親は命令で
はなく生活の中で少しずつ教
えていけば良いと思います。

特に初めての子育ては学ば
なければ、経験しなければ分
からないことがいっぱいあり
ます。そんなときこそ子ども
と一緒に目線になって、のん
びりとゆつたりと遊びましよ
う。

ハートブリッジ・メンバーズ

地域のおじさん・おばさん運動

「わたしの子ども」から「わたしたちの子どもたち」へ

青少年育成センター
☎37-3026

「明るい社会はあいさつから」小中学生の作文より

『社会を明るくする運動』
作文コンクールに今年も市内
の小・中学生が大勢応募して
くれました。

いい作文に出会った時、作
者の気持ち伝わってきた心
が温かくなってきました。一度
この子に会いたいなという思
いがしてきます。

経験や体験をもとに、自分
の考えを素直に表現した文章
は、読む人たちに感動を与え
ます。「ありがとう」「がんばっ
たよ」「できたよ」「うれしかっ
たよ」「悲しかったよ」「つら
かったよ」「こう考えている
よ」：。そんな思いをいっ
ぱい書いてくれました。大事
にしたいことは、そんな子ど
もたちの思いを、大人はまじ
めに受け止めることです。

子どもの作文を読むとい
うことは、子どもを知ろうとい
うことです。子どもの気持ち
を分かろうとすることです。
子どもに向き合おうとするこ
とです。

今年も大勢の小中学生が、

明るい社会を築こうと一生懸
命に思いを書いてくれまし
た。

中学生の部最優秀賞の松谷
未和子さん(辰美中三年)は、
「地域のおじさん・おばさん
運動」と題して、『社会を明
るくする運動』は、まさにあ
いさつからではないでしょ
うか。人と人が声ひとつでふ
合って、心を通わせることが
できる。声をかけ合うだけで
明るくなる。すべての大人や
子どもがあいさつすること
心がけたら、社会はもっと明
るくなるし、いやな犯罪や虐
待もきつとなくなるだろうと
思います。そして、私の父も
母も「地域のおじさん・お
ばさん運動」に参加していま
す。」と書いてくれています。

同じく最優秀賞の伊藤彰浩
くん(沼島中二年)は、仲た
がいをしていた友と仲直りし
たい思いから何度もあいさつ
を送っているうちに向こうか
ら「おはよう」と声をかけて
くれた喜びを次のように書い

ています。「僕はこの時に『お
はよう』のたった一言にこめ
られた思いを少し分かったよ
うな気になり、大変うれし
かったです。また、島の人た
ちにもあいさつができるよう
になりました。すると、島の
人たちにも大変仲良く楽しく
接することができるようにな
り、毎日の生活がだんだん楽
しくなってきました」。そし
て、いろいろな犯罪や自殺な
どの事件が多発している原因
に思いを寄せ、地域や学校、
家庭などでの人とのつながり
がないこと、少ないことにあ
るのではないか。だから地域
で行われる大会やイベントな
どに積極的に参加している。
そうすることによって、あい
さつだけでは分からなかった
優しさや親切さが分かってく
きます、と書いています。

小学生の部最優秀賞は、
十河有希さん(神代小六年)
の「明るい社会をつくるため
に」でした。どの子どもたち
もあいさつの大切さ、そして、
人と人のつながりやコミュニ
ケーションの大切さを心を込
めて書いてくれました。
(最優秀賞は、青少年育成セ
ンターだより『かけはし』に
掲載します)

はじめまして
すこやかに
出生

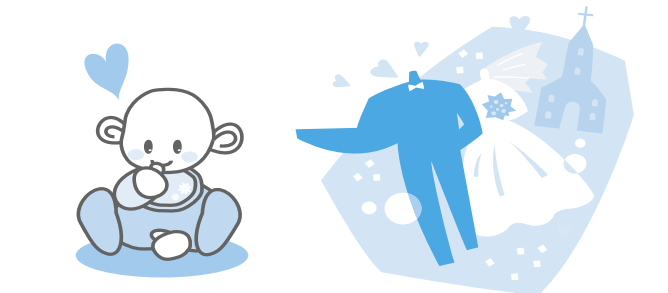
赤ちゃん	性別	保護者	地区	出生日
長田 ^{りゅうのすけ} 琉之介	男	充 洋	広 田	8月10日
片山 ^{りょう} 涼	男	幹 雄	阿 万	8月10日
林 ^{ゆうた} 祐太	男	賢 次	潮美台	8月10日
西田 ^{あすか} 有純佳	女	克 巳	津 井	8月13日
竹谷 ^{りょうた} 亮汰	男	佳 範	松 帆	8月15日
岩岡 ^{みさき} 美咲	女	毅	榎 列	8月18日
西 ^{あずみ} 歩紀	女	義 則	松 帆	8月19日
大井 ^{あゆみ} 晃愛	男	忠	福 良	8月19日
前田 ^{あすか} 哲汰	男	眞 吾	神 代	8月21日
松尾 ^{かほ} 夏帆	女	芳 和	大阪府	8月23日
坂本 ^{ひとし} 仁志	男	晃 章	阿 万	8月23日
榎本 ^{はづき} 葉月	女	裕 行	榎 列	8月24日
藤川 ^{そうま} 宗真	男	靖 夫	志 知	8月24日
東根 ^{あやな} 綾香	女	正 幸	広 田	8月24日
下田 ^{けん} 健人	男	康 一	八 木	8月25日
谷間 ^{まりあ} 真理愛	女	大 樹	賀 集	8月26日
細川 ^{かなと} 叶翔	男	浩 二	八 木	8月26日
山本 ^{かの} 希香	女	恵 生	広 田	8月26日
松下 ^{あおい} 葵生	男	幸 司	松 帆	8月28日
田村 ^{きらく} 輝虎	男	和 穂	神 代	8月29日
原 ^{ほのか} 穂乃香	女	圭 司	津 井	8月30日
近野 ^{ゆさ} 結咲	女	徹	淡路市	8月30日
阿部 ^{あお} 葵羽	男	俊 文	潮美台	8月31日
西野 ^{せいたろう} 晴太郎	男	奈 美	阿 万	8月31日
寺西 ^{ゆづ} 柚	女	宏 之	市	9月1日
津國 ^{ゆうき} 悠希	女	哲 哉	北阿万	9月2日
川崎 ^{みか} 妃佳	女	健一郎	市	9月4日
眞野 ^{ゆうき} 佑基	男	淳	大阪府	9月4日
吉見 ^{さほ} 咲穂	女	和 也	賀 集	9月4日
中田 ^{ひろと} 寛人	男	宗 利	倭 文	9月5日
大道 ^き 優希	女	眞 之	倭 文	9月5日
入口 ^{あやね} 絢羽	女	貴	市	9月5日
前川 ^{あやね} 愛結	女	規 人	榎 列	9月6日
遠藤 ^{あま} 歩希	男	恭 男	東京都	9月7日
西都 ^{まさみ} 将純	男	正 樹	市	9月7日
福田 ^{りく} 陸杜	男	小 織	伊加利	9月9日
藪田 ^い 瑠惟	男	智 万	賀 集	9月12日



●平成17年9月19日までの受付分(敬称略)
※この欄への掲載を希望しない人は、届け出のときに窓口へお申し出ください。

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	届出日
池上 誠一(賀 集)	山本 玲子(神 代)	8月21日
中田 実(灘)	池田 智明(松 帆)	8月27日
久留米 勝行(潮美台)	住吉ひとみ(大阪府)	9月2日
里村 茂(福 良)	太田 まみ(八 木)	9月2日
新崎 一路(津 井)	桑島 心(志 知)	9月2日
上田 剛(倭 文)	雨堤 美穂(津 井)	9月9日
泉 典宏(福 良)	居神あゆみ(福 良)	9月10日
増井 満(福 良)	平野みゆき(潮美台)	9月10日
坂本 智(福 良)	永野恵美子(高知県)	9月19日
伊吹 智則(松 帆)	松井 彩子(松 帆)	9月19日



まちの動き	●人 口 54,406人(前月比-39人)
	(男) 26,273人(前月比-14人)
	(女) 28,133人(前月比-25人)
	●世帯数 18,025世帯(前月比+13世帯)
※平成17年9月1日現在	